

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。検鏡の結果、魚類に対して被害のあるコクロディニウム ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報 100 細胞/mL、警報 1,000 細胞/mL）及びカレニア ミキモトイ（香川県の場合：注意報 10 細胞/mL、警報 500 細胞/mL）がそれぞれ最大で 65 及び 376 細胞/mL 確認されました。

注意が必要な細胞数に達している海域もありますので、警戒してください。

また、今後もさらに増殖する恐れがありますので、海色等には十分注意し、状況によっては餌止めなど適切な対応に心がけてください。

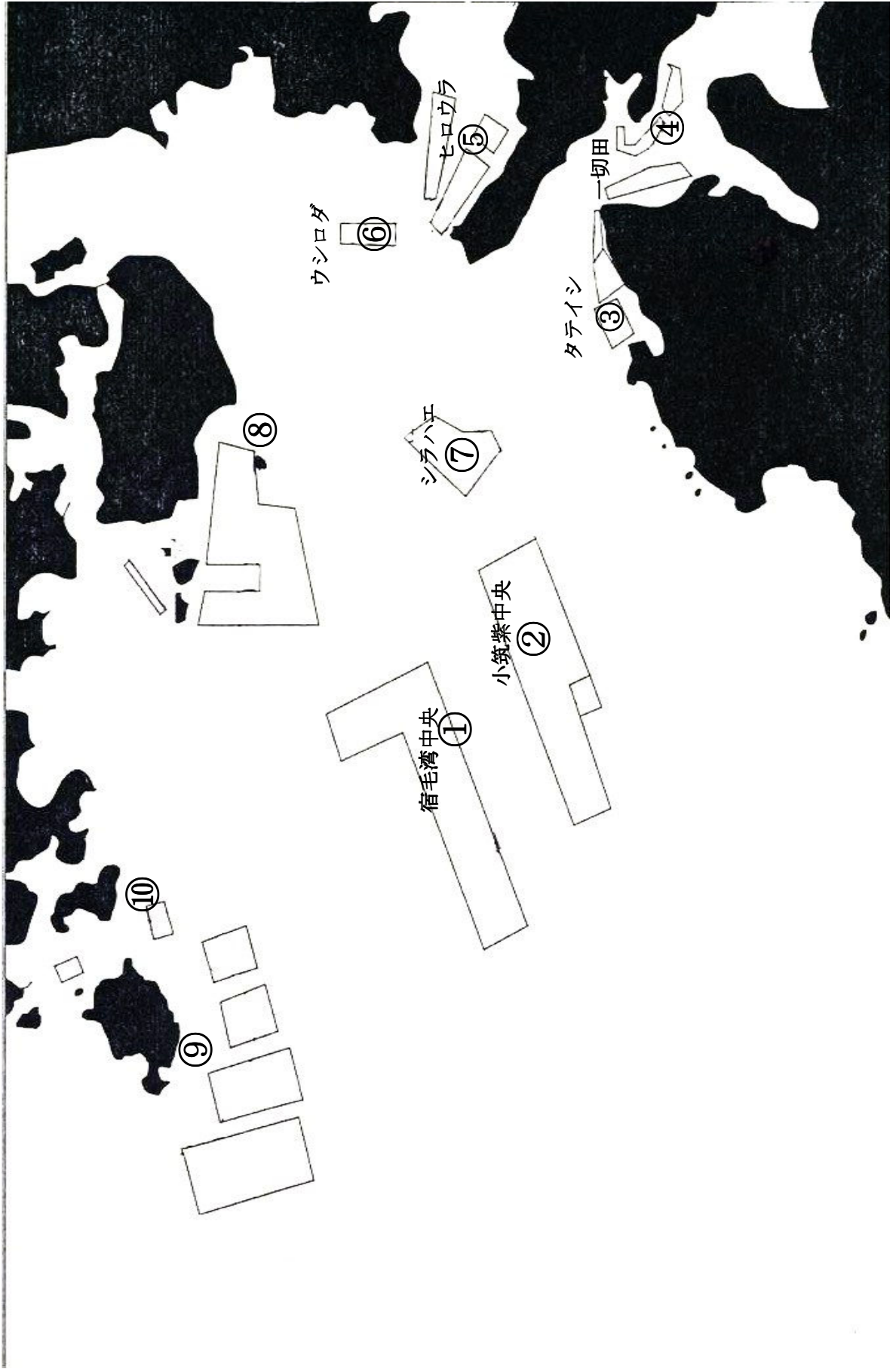
*1：魚類に対して被害のある種 *2：麻痺性貝毒の原因種

調査時間 (10:30~13:40) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/L)	コクロディニウム ポリクリコイデス*1	カレニア ミキモトイ*1	シヤトネラ属*1	ギムノディニウム カテナータム*2
宿毛湾中央 下図① 透明度 7m	0	27.4	31.0	6.93	0	19	0	0
	2	26.7	32.6	6.35	0	26	0	0
	5	26.9	32.9	6.63	0	1	0	0
小筑紫 下図② 透明度 7m	0	27.5	31.0	6.84	0	9	0	0
	2	-	-	-	0	20	0	0
	5	27.1	32.9	6.93	0	2	0	0
タテイシ 下図③ 透明度 9m	0	27.3	32.4	7.02	3	20	0	0
	2	-	-	-	0	3	0	0
	5	26.6	32.9	7.10	24	2	0	0
ショウジョウバエ 下図④ 透明度 8m	0	-	-	-	0	36	0	0
	2	-	-	-	0	7	0	0
	5	-	-	-	0	5	0	0

*1：魚類に対して被害のある種

*2：麻痺性貝毒の原因種

採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム	カレニア	シヤトネラ属*1	ギムノディニウム カタナータム*2
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	ポリクリコイデス*1	ミキモトイ*1		
ヒロウラ 下図⑤ 透明度 7m	0	27.3	31.4	7.27	4	29	0	0
	2	26.9	32.6	7.24	0	21	0	0
	5	26.5	32.9	7.03	0	4	0	0
ウシロダ 下図⑥ 透明度 6m	0	27.2	24.5	7.21	0	60	0	0
	2	-	-	-	50	28	0	0
	5	26.6	32.9	7.12	65	16	0	0
シラハエ 下図⑦ 透明度 10m	0	27.6	31.1	7.00	0	41	0	0
	2	27.3	32.9	6.92	0	16	0	0
	5	27.1	33.0	7.15	0	5	0	0
真珠 下図⑧ 透明度 6m	0	27.6	39.7	7.41	0	376	0	0
	2	27.0	32.5	7.35	7	145	0	0
	5	26.8	32.7	7.21	0	1	0	0
藻津 下図⑨ 透明度 6m	0	27.7	31.2	7.12	0	32	0	0
	2	27.1	32.2	6.85	0	34	0	0
	5	27.1	32.8	6.77	0	11	0	0
宇須々木 下図⑩ 透明度 5m	0	27.6	31.4	7.04	0	63	0	0
	2	-	-	-	0	100	0	0
	5	26.9	32.6	6.87	0	46	0	0



ウシロダ

ヒロウラ

タテイシ

一切田

シラハエ

宿毛湾中央

小筑紫中央

⑨

⑩

⑧

⑥

⑤

④

③

⑦

①

②